

報告

ヤングアメリカンズがやってきた！

6月中旬、アメリカからやってきた若者40名と日本の小学生から高校生までの子どもたち約180名、そして本学の学生たちが一緒になって、たったの2日間で歌と踊りのショーを完成させるプログラム「ヤングアメリカンズin樟蔭」が関屋キャンパスで開催されました。

これは、音楽公演と教育活動を行なうアメリカの非営利団体「ヤングアメリカンズ」が、世界各国で音楽やダンスを通して現地の子どもたちと交流し、文化交流や音楽教育活動を行なうというプログラムの一環として開催されたものですが、今回は関

西地域で初めての舞台として関屋キャンパスでの開催が実現したものです。樟蔭でのプログラムは、学生たちを中心として組織された「樟蔭YA実行委員会」が主体となって準備・運営が行なわれました。また、ホームステイの受け入れや当日の運営スタッフなど、多くのボランティアの方々のご協力の下に開催することができました。プログラムでは、初めて触れ合う外国人とのコミュニケーションに戸惑っていた子どもたちも、いろいろな遊びやダンスの練習を通してすぐに仲良くなり、初日の午後には子どもたちの方から外国人とコミ

ュニケーションを取ろうとしている姿があちらこちらで見られました。言葉は通じないものの、子どもたちはヤングアメリカンズのメンバーから身振り手振りで2日間みっちり歌とダンスを覚えてもらい、2日目の夕方にはお客さんの前で練習の成果を発表することができました。1日目の朝の表情とは違い、自信にあふれ楽しみながら歌とダンスを披露する子どもたちの姿が印象的で、外国人との交流だけでなく、みんなと一緒に一つの事をやり遂げる達成感に満ち溢れた表情をしていました。



樟蔭YA実行委員会リーダー

●●●さん（児童学科3回生）

ダンスや音楽を学んだことだけでなく、今回の経験が子どもたちの一生の思い出に残ることを願っています。参加者の皆様、ヤングアメリカンズのメンバー、ボランティアの皆様など、今回のプログラムにご協力いただいたすべての方々には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

クラブ活動

中 学

■新体操部

第2回大阪市体育協会会長杯 新体操ジュニア選手権大会(7/24)

団体 第6位

大阪中学校選手権大会(7/23)

団体 第3位

■美術部

第57回大阪私学美術展

優秀賞

●●●● (3年桜)
●●●● (3年橘)
●●●● (3年楓)

奨励賞

●●●● (3年桜)
●●●● (3年橘)
●●●● (2年桜)
●●●● (2年校)
●●●● (2年楓)
●●●● (1年桜)

高 校

■吹奏楽部

第47回大阪府吹奏楽コンクール中地区大会

優秀賞

■ソフトテニス部

平成20年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会

団体戦 出場

■新体操部

第62回近畿高等学校体操競技新体操選手権大会

出場

大 学

■少林寺拳法同好会

金剛山道院 南ブロック昇格考試(4/6)

1級合格 ●●●● (応用社会学科 4回生)
●●●● (心理学科 4回生)
●●●● (心理学科 4回生)

■卓球

奈良県大学卓球夏期大会(6/15)

(奈良教育大学)

女子シングル 優勝
●●●● (人間関係学科 1回生)
女子ダブルス 優勝
●●●● (人間関係学科 1回生)
●●●● (児童学科 1回生)

イベント

「SHOIN子育てカレッジ～絵本で広がる子育ての輪～」が開催され、多くの親子連れでにぎわいました！

7月19日(土)～21日(祝)の3日間、関屋キャンパスにおいて「絵本」をテーマとして子育てを考える「SHOIN子育てカレッジ～絵本で広がる子育ての輪～」が開催されました。これは、優れた教育プログラムとして文部科学省に採択された「学生による地域協創型子育てモデルの開発」プロジェクトの一環として開催されたもので、大阪樟蔭女子大学子育て支援開発センターを中心として、学生・教職員・行政・ボランティアなどの手によって開催されました。ちょうど3連休ということもあり、各日とも多くの親子連れでにぎわい、学生たちが中心となっ

て運営した数々のワークショップはどれも大盛況で、各会場には参加した子どもたちの笑顔が溢れていました。また、自由に絵本を読めるコーナーには約2,000冊の絵本が用意され、子どもたちはそれぞれに好きな絵本を手にとって楽しんでいただほか、ボランティアや学生たちによる読み聞かせに目を輝かせている子どもたちの姿が見られました。期間中には絵本作家による講演会、プロの劇団による人形劇、ジャワの影絵芝居、子どもの体力低下をテーマとした公開講座なども同時に開催され、いずれの催しにもたくさんの方にご参加

いただくことができました。

今回のイベントには3日間で約1,300人の方々にご来場いただき、お父さん方もたくさん参加されていました。子どもの発達における絵本の役割・絵本を媒体とした子育ての新たな視点などについて感じていただくことができた他、お父さんと子どものコミュニケーション促進にも役立つことができたのではないのでしょうか。大学では、これからも地域の子育てを支援する活動を行なうと同時に、子育て支援に必要なスキルを身につけた学生を育成していきたいと考えておりますので、皆さん是非ご注目ください。



お姉さん先生に教えてもらい、色々なものを作ったよ！



今日はお父さんに読んでもらえて嬉しいな～



講演会に影絵、人形劇、その他にもいっぱいイベントがあって楽しかったな！



絵本って面白いね～

書籍

学芸学部被服学科 村澤博人 教授 編著
「メイクセラピーガイド」

(全130・2008.5.15. フレグランスジャーナル社)

アザなどの先天的な病気や火傷などの後天的な理由で顔などに問題を抱えている人に対して、メイクで心をも支えようとするセラピー活動の現状を、理論面を含めて紹介しています。



人間科学部心理学科 鳥山平三 教授 著
「コミュニティの変容と臨床心理」

(全184・2008.6.30. 風間書房)

現代の殺伐とした社会状況を修復するには如何なる支援が必要なのか。相談室を抜け出た臨床家が、地域・学校・家族支援と環境保護について、ヒューマニズム溢れる論を展開しています。



学芸学部食物栄養学科 山東勤弥 教授・保木昌徳 教授 他 編集

「Q&Aで学ぶ栄養療法と薬学管理」

(全458・2008.7.12. 南山堂)

本書は臨床栄養を学ぶコ・メディカルや学生などが理解しやすいように、栄養療法の基礎知識を多くの図表を用いて解説し、疾患ごとにQ&Aで栄養療法の基礎的・実践的な知識を解説しています。



学芸学部食物栄養学科 山東勤弥 教授 他 編集
「臨床栄養治療の実践 基礎編」

(全224・2008.2.29. 金原出版)

「臨床栄養治療の実践 病態別編」

(全581・2008.5.30. 金原出版)

栄養サポート実践のためのバイブル的な最新の臨床栄養学読本であり、医師をはじめとする栄養サポートチーム(Nutrition support team:NST)のメンバーにとっては必携本です。「基礎編」と「病態別編」の2冊に分かれて、理解しやすい、より実践的な解説になっています。



ご案内



樟蔭ホームカミングデー2008

ホームカミングデーは、卒業生の皆様に思い出の学舎で懐かしい先生方やお友達と大いに語らい、あわせて最近の学園の状況をご覧いただくためのイベントです。皆様には10年に1回、学園へお越しいただけるよう、ご案内させていただきます。お子様やご家族とご一緒にの参加も大歓迎ですので、お気軽にご参加ください!

日 時：平成20年10月11日(土) 10:30～15:30 場 所：小阪キャンパス
 予定イベント：体験イベント「あなたの顔の印象分析」「Tシャツの絞り染めに挑戦!」「貝合わせ」学生作品発表・懇親会・お茶会 など
 <対象期>

学校	学科	期				
高等女学校	本科	4	14	24		
	専攻科	4				
女子専門学校	国文	1	11	21		
	家政・芸芸	1	11			
	生活・育児・被服	21				
	物理化学	3				
	家庭	5				

学校	学科	期				
中学校		7	17	27	37	47
高等学校		9	19	29	39	49
大学	国文・英米文・食物・被服・児童	9	19	29	39	49
大学別科	生活専修・被服専修	8	18	28	38	48
短期大学	日本文化史・日本文学・英米語	1	11			
	人間関係	7				

※予定は変更になることがあります。

申し込み方法：対象の方にはすでに案内を送付していますので、案内状に同封したハガキにて、お申し込みください。案内状が届いていない方は、官製ハガキまたはメールにて、下記までお申し込みください。お申し込みの際には、氏名(旧姓も記入)、卒業校(学部・学科)・卒業年度、ご連絡先(電話番号)と「ホームカミングデー参加希望」を明記してください。

締 め 切 り：10月1日(水) (消印有効)
 学校法人 樟蔭学園 法人本部企画広報室「ホームカミングデー係」
 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26 TEL 06-6723-8152
 FAX 06-6723-8263 E-mail gakuen.koho@osaka-shoin.ac.jp

関屋キャンパス ミニ・ホームカミングデーのご案内

関屋キャンパスで学生生活を過ごされた方の為に、関屋キャンパスの卒業生を対象としたミニ・ホームカミングデーを開催いたします。ミニ・ホームカミングデーでは、同窓生や恩師の先生方と語り合えるスペースを用意している他、大学祭のイベントも楽しんでいただける予定です。学園祭のお店で使えるチケットなども用意しておりますので、ぜひともご家族やご友人と一緒にご参加ください(学園祭ではお子様向けの催しも用意しております)。

日 時：10月25日(土) 10:30～大学祭終了時刻まで
 場 所：関屋キャンパス
 対 象：関屋キャンパスの卒業生(年齢や卒業期は問いません) 参加無料
 お申し込み：ハガキまたはメールにて、氏名(旧姓も記入)、卒業年度、卒業学科、連絡先(住所・電話番号)、「関屋キャンパス・ミニ・ホームカミングデー参加希望」を明記のうえ、10月17日(金)までに樟蔭学園企画広報室(ホームカミングデーの連絡先を参照)へお申し込みください。

第20回東西狂言会

関東と関西のそれぞれの狂言界から最高の演者を招き、それぞれの一流の狂言を鑑賞できる「東西狂言会」、今年で20回目の開催となりました。関東と関西の両方の狂言を堪能できる希少な機会であり、今回も東西の人間国宝(茂山千作氏／野村萬氏)を含む豪華な出演者での開催を予定しておりますので、皆様ぜひともご来場ください。

日 時：11月28日(金) 17:00開場・18:00開演
 会 場：東大阪市立市民会館 市民ホール 近鉄奈良線「河内永和」駅下車すぐ またはJRおおさか東線「JR河内永和」駅下車すぐ
 入場料：無料(直接会場にお越しください)
 定 員：1,500名

※事前のお申し込みは不要。ただし定員になり次第当日の受付を終了させていただきます。

※小学校3年生以下のお子様のご入場はご遠慮ください。

※駐車場がございませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

〔主催〕大阪樟蔭女子大学 〔後援〕東大阪市教育委員会・東大阪商工会議所・東大阪水ライオンズクラブ

お問い合わせ：大阪樟蔭女子大学 学術振興課 TEL 06-6723-8237

第58回くすのき祭 テーマ「キラキラ」

日 時：11月8日(土)・9日(日)
 場 所：小阪キャンパス
 今年は、一人ひとりの個性のある光をいつまでも輝かせようという意味から「キラキラ」というテーマで、自分らしさが溢れる学園祭にしていきたいと思っております。毎年恒例の袴コンテストやメインイベントを始めとし、豪華賞品のビンゴ大会や昨年好評だった大道芸の大ちゃんなどさまざまな企画を考えております。そして今年の子ども企画は、シャボン玉やゲーム大会などといった新しい企画が盛りだくさんです。また模擬店や展示も昨年より出店数が増えたので、例年以上に盛り上がるのではないのでしょうか。子どもから大人まで来ていただいたすべての方が、両日共に楽しんでもらえる一味違った「くすのき祭」になっております。あなただけのキラキラが見つかること間違いなしです!!少しでもお時間がございましたら、ぜひぜひお気軽に遊びに来てください!!お待ちしております。
 お問い合わせ：大阪樟蔭女子大学 学生支援課 TEL 06-6723-8279

マンドリンクラブ 第42回定期演奏会

日 時：11月14日(金) 18:30～ 場 所：クレオ大阪中央(地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅下車徒歩3分)
 入場料：無料 予約：不要 お問い合わせ：大阪樟蔭女子大学 学生支援課 TEL 06-6723-8279



第22回若樟祭 テーマ「Smile」

日 時：10月25日(土)・26日(日)
 場 所：関屋キャンパス
 内 容：袴プリンセスコンテスト／ストリートライブ&ダンス発表／子ども企画 「ニコニコランド」／手作り企画 「とっても簡単!アクリルタワシ」／フリーマーケット／おぼけ屋敷／リフレクソロジー／大ビンゴ大会(26日)など他多数の企画をご用意しております。本年度は「若樟祭は来てくださったみなさんに笑顔で楽しんでもらえるように」、また第22回を迎える若樟祭にちなんで「22世紀の未来のみんなが笑顔で過ごせるように」と思いを込め「Smile」というテーマにしました。そのためエコを意識した活動や企画も用意しております。一緒にエコについて考えてみませんか?楽しい企画もたくさん用意しているので、若樟祭を満喫して最高のSmileを見せてください!♪
 お問い合わせ：大阪樟蔭女子大学 学生支援課 TEL 0745-71-3654

箏曲部 定期演奏会 第40回定期演奏会

日 時：11月29日(土) 13:30～ 場 所：八尾プリズムホール 小ホール
 入場料：無料 予約：不要 お問い合わせ：大阪樟蔭女子大学 学生支援課 TEL 06-6723-8279

登録文化財「樟徳館」一般公開のお知らせ

樟蔭学園が保有する登録文化財の一つである「樟徳館」を一般公開いたします。樟徳館は、材木商を営む傍ら汽船会社を興し、さらに大正6年には樟蔭高等女学校(現・学校法人樟蔭学園)を創立した森平蔵が、自らの私邸として昭和初期に建築したものです。建物の随所には銘木がふんだんに使用されており、職人による細やかな装飾や大正期の薫りがのこる和洋折衷のデザインなど、現在では再現することのできない貴重な建物として評価されています。今回、この貴重な建物の内部をご覧いただける機会を設けましたので、ぜひご来場いただき、建物の素晴らしさと同時に創立者の人柄にも触れていただければ幸いです。

公開日時:11月15日(土)・16日(日)いずれも10:00～16:00 入場料無料／事前お申し込み不要

場所：東大阪市菱屋西2-4-12 近鉄大阪線「長瀬」駅下車 長瀬川沿いを北へ徒歩5分 または近鉄奈良線「河内小阪」駅下車 長瀬川沿いを南へ徒歩20分
 ※付近には駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

田辺聖子文学館ジュニア文学賞 締切迫る!

表現力豊かな若い世代を育成することを目的として、今年から新たに創設された「田辺聖子文学館ジュニア文学賞」。全国の中学生・高校生からの作品を募集していますので、お近くに該当年齢の方がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介ください。

応募ジャンル：小説／エッセイ／読書体験記／短歌／俳句／川柳 応募締切：10月27日(月) 当日消印有効

審査員：田辺聖子／中西進／林真理子／安田純生／佐久間慧子／森中恵美子 他

※その他の詳しい応募要項は田辺聖子文学館ホームページでご確認ください。

(http://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp)

主催：大阪樟蔭女子大学 田辺聖子文学館 共催：(財)文字・活字文化推進機構／(財)出版文化産業振興財団 後援：文部科学省

田辺聖子文学館特別展「田辺聖子と源氏物語」のお知らせ

田辺聖子文学館では、田辺先生の作品とも関係が深く、今年で誕生から千年を迎える「源氏物語」をテーマとした特別展を開催いたします。特別展では、源氏物語に関する資料と共に、田辺聖子氏の「新源氏物語」の世界を紹介します。また大学祭(くすのき祭)の期間中には関連の講演会や体験企画なども予定しておりますので、皆様ぜひご来場ください。

特別展 開催期間：11月8日(土)～11月22日(土) 9:00～16:00(特別展の期間中は日曜日も開館しております)

入試関連イベント				
行事	日程	時間	内容	申込
中学 プレテスト・入試説明会	11月16日(日)	9:30～14:00	プレテストや入試問題の解説、20年度からの新体制の内容説明などを行ないます。	必要(当日参加可)
高校 入試説明会	11月23日(日)	10:00～12:30	20年度からはじまった新体制についての説明や、入試要領と問題解説、学校案内などを行ないます。	不要
中学&高校 合同イベント				
行事	日程	時間	内容	申込
学校説明会	10月26日(日)	10:00～12:30	20年度からはじまった新体制についての説明と、学校見学などを行ないます。	不要
個別相談会	12月13日(土) 12月21日(土)	10:00～12:00	学校についての質問を受け、志望校決定のための最終相談会です。	不要

※説明会参加者全員にSHOINオリジナルグッズをプレゼント!

会 場：樟蔭中学校／樟蔭高等学校(東大阪市菱屋西4-2-26) お 申 し 込 み：中学プレテストのみ必要です

申し込み方法：FAX・お電話およびホームページよりお申し込みください

お問い合わせ：学校法人 樟蔭学園 中高幼事務室 TEL 06-6723-8185 http://www.osaka-shoin.ac.jp/

行事	日程	時間	場所	内容
大学 土曜キャンパス見学会	10月18日(土) 11月22日(土) 12月20日(土)	13:00～16:00	両キャンパス同時開催	個別相談コーナー／在学生によるキャンパスツアー

詳細については、小阪キャンパス入学課、関屋キャンパス入学課までお問い合わせください。学校見学は上記の日程以外でも随時受け付けていますので、事前に電話でお問い合わせください。

お問い合わせ：小阪キャンパス TEL 06-6723-8274(入学課) 関屋キャンパス TEL 0745-71-3152(入学課)

入試日程

※3. 一般入試AⅡを受験した者のみ出願可能				
		出願期間	試験日	合格発表日
大 学 院	大学院臨床・人間Ⅱ期	1月16日(金)～2月 6日(金)	2月14日(土)	2月 21日(土)
大 学※1	推薦入試A	【併願】 10月17日(金)～10月27日(月)	11月1日(土)・11月2日(日)(試験日自由選択制)	11月11日(火)
	推薦入試B	【併願】 11月10日(月)～12月2日(火)	12月6日(土)	12月13日(土)
	一般入試AⅠ	1月5日(月)～1月16日(金)	1月22日(木)・1月23日(金)(試験日自由選択制)	1月31日(土)
	一般入試AⅡ	1月5日(月)～1月30日(金)	2月5日(木)	2月13日(金)
	一般入試AⅢ(センタープラス)	1月5日(月)～1月30日(金)	2月5日(木)※3	2月13日(金)
	大学入試センター試験利用入試A	1月5日(月)～1月16日(金)	本学独自の個別学力試験は実施しません	2月13日(金)
短期大学部※1	講義理解力テストA	【専願】 10月17日(金)～10月27日(月)	11月1日(土)	11月11日(火)
	推薦入試A	【専願】【併願】 10月17日(金)～10月27日(月)	11月1日(土)・11月2日(日)(試験日自由選択制)	11月11日(火)
	推薦入試B	【専願】【併願】 11月10日(月)～12月2日(火)	12月6日(土)	12月13日(土)
	講義理解力テストB	【専願】 11月10日(月)～12月2日(火)	12月6日(土)	12月13日(土)
	一般入試AⅠ	1月5日(月)～1月16日(金)	1月22日(木)・1月23日(金)(試験日自由選択制)	1月31日(土)
	一般入試AⅡ	1月5日(月)～1月30日(金)	2月5日(木)	2月13日(金)
※1 上記以外にもAO入試や2月以降に出願できる入試もございます。詳しくはHPまたは、入試ガイドにてご確認ください(資料請求方法はP15を参照)。				
高校※2	入学試験	1月22日(木)～1月30日(金)	学科 2月10日(火) 面接 2月11日(祝) ※専願者のみ	2月13日(金)
中学※2	A入試(国・算・理・社)	12月8日(月)～1月16日(金)	1月17日(土)	1月18日(日)
	B入試(国・算)	12月8日(月)～1月19日(月)	1月19日(月)	1月20日(火)
	C入試(国・算)	12月8日(月)～1月22日(木)	1月22日(木)	1月23日(金)
※2 受付時間などの詳細は募集要項をご確認ください(資料請求方法はP15を参照)。				
幼稚園	願書配布 開始	9月1日(月)	願書 受付	10月1日(水)
★詳しい情報は、各校ホームページをご覧ください。				

各校のスケジュール 9月～12月

※行事予定は、諸事情により変更になる場合がございます。

大 学		
小阪(学芸学部)		
10	1	水 秋期授業開始(授業登録開始)
11	8	土 くすのき祭(～9日)
	10	月 代休
	28	金 東西狂言会
12	22	月 授業終了(年内)
	24	水 補講(～27日)
関屋(人間科学部・短期大学部)		
10	1	水 秋期授業開始(授業登録開始)
	25	土 若葉祭(～26日)
	27	月 代休
12	22	月 授業終了(年内)
	24	水 補講(～27日)
高 校		
9	25	木 体育祭

10	5	日 若葉祭 文化祭(一般公開)・PTA/ザー
	21	火 定期試験(～24日)
11	20	木 海外研修保護者対象説明会
	26	水 スキー学舎健康診断
12	8	月 期末試験(～12日)
	19	金 終業式
	20	土 第89回スキー学舎(～24日)
中 学		
9	25	木 全校レクリエーション
10	4	土 文化祭(～5日)
	22	水 中間テスト(～24日)
	31	金 遠足
11	13	木 授業参観(1-5限)・学級集会(6限)
12	5	金 期末テスト(～9日)
	16	火 成績懇談(～18日)
	19	金 終業式

幼 稚 園		
9	6	土 入園説明会・体験保育会
	12	金 お月見会
10	1	水 入園願書受付
	11	土 運動会
	17	金 生駒登山(年長)
	23	木 誕生会
11	5	水 親子まつり
	7	金 秋の遠足(みかん狩り)
	13	木 関屋キャンパス遠足
	20	木 誕生会
12	11	木 誕生会
	15	月 クリスマス会
	19	金 終業式

人事異動

退職	採用
◎職員	職員
●事務職員	●事務職員
(2008.4.30付) ●●●●	大学事務局入学課(関屋)
(2008.5.31付) ●●●●	(2008.7.1付) ●●●●
(2008.7.31付) ●●●●	

慶弔

ご結婚	おめでとうございます			
●●●● 氏(大学・ライフプランニング学科教務助手)	は、4月30日に結婚され、●●姓になりました。			
●●●● 氏(大学・入学課)	は、5月6日に結婚され、●●姓になりました。			
ご出産	おめでとうございます			
●●●● 氏(中学・英語科教諭)	には、5月8日、長男 ●●●●くんがご誕生です。			
●●●● 氏(高校・社会科教諭)	には、5月16日、長女 ●●●●さんがご誕生です。			
●●●● 氏(大学・学芸学部教授)	には、6月9日、長男 ●●●●くんがご誕生です。			
●●●● 氏(高校・数学科教諭)	には、7月7日、次男 ●●●● がご誕生です。			
●●●●●●●● 氏(大学・人間科学部准教授)	には、7月15日、長女 ●●●●さんがご誕生です。			
お悔やみ	謹んでお悔やみ申し上げます			
●●●●さん(高校・国語科教諭 ●●●●氏のご尊父)	5月6日	享年75歳		
●●●●さん(大学・キャリアセンター准教授 ●●●●氏のご母堂)	5月21日	享年74歳		
●●●●さん(大学・人間科学部教授 ●●●●氏のご母堂)	5月24日	享年87歳		

各校の行事報告

大 学

●英語劇「ハムレット」
5月21日(水)、英米文学学科公開講演会「英語で楽しむシェイクスピア『ハムレット』」が開催されました。英国のプロの劇団による上演ということもあり、多数のお申し込みがあり、大盛況での開催となりました。今回は、鳥井清名誉教授による見どころ紹介の講座も事前に行なわれ、より一層シェイクスピアの世界をお楽しみいただきました。



●ケント大学留学生受け入れ
5月19日(月)から約4週間、オハイオ州立ケント大学の日本文化研修プログラムを履修する留学生を受け入れました。留学生は、学内で日本語や日本文化を学ぶためのさまざまなプログラムを受講し、茶道や書道の他、風呂敷の使い方なども体験していました。



●オープンキャンパス
7月下旬、小阪と関屋の両キャンパスでオープンキャンパスが開催されました。今年はケーキを食べながら在校生とお話できる場所として「ShoinCafe」が設置され、多くの高校生でにぎわいました。また学科ごとに趣向を凝らした体験イベントや展示コーナーが用意され、参加者の皆様に樟蔭の魅力を感じていただける貴重な1日となりました。



高 校

●修学旅行
5月25日(日)～29日(木)、3年生が北海道の道央・道南地方へ修学旅行に出かけました。富良野や美瑛、小樽などを見て回ったほか、今話題の旭山動物園なども訪れ、北海道の大自然と異国情緒あふれる風景を満喫した4泊5日の旅でした。高校生活最後の年でもあり、友人との良い思い出を作ってくれたことと思います。



●視聴覚行事
7月9日(水)、中学校と一緒に情操教育の一環としてテレマン室内管弦楽団のコンサートを鑑賞しました。パッハやモーツァルト、ベートーベンなどの曲を演奏していただいた他、曲の時代背景や楽器などについても教えていただきました。またアンコールでは樟蔭の校歌を演奏していただけるなどのサプライズもあり、音楽を楽しんだ1日でした。



中 学

●校外学習
5月下旬、3年生は長崎へ修学旅行に、2年生は奥飛騨学舎へ、1年生は丹波篠山へ勉強合宿に出かけました。それぞれの学年ごとに目的は違うものの、友人と一緒に過ごした数日間はきっと一生の宝物になることでしょう。



●オープンスクール
6月8日(日)、中学校のオープンスクールが開催されました。今回は約500人の方にご来校いただき、今年から新しくなったコース内容や教育方針などについての説明を聞いていただいたほか、学校施設見学や体験授業、クラブ発表などの催しを楽しんでいただきました。



幼 稚 園

●七夕祭り
7月7日(月)、七夕祭りをしました。幼稚園で作った笹飾りとおうちで書いてきた短冊をお母さんと一緒に飾りました。そして、短冊に書いたみんなの願い事が叶うように、みんなで心を合わせて大きな声で、七夕さんの歌を歌いました。



●宿泊保育
7月11日(金)、年長クラスはお泊り保育を行ないました。みんなでプールに入った後はスイカ割りをしたり、晩ご飯のカレーをみんなで作ったりしました。夜は、キャンプファイヤーや花火をしたりして、一日中園児たちは笑顔いっぱい、みんなで楽しく過ごしました。





2009年度入学案内 パンフレットが完成しました

受験生向けの2009年度版入学案内パンフレットが完成しております。進学時期をお迎えになったご息女様やお孫様などで、本学園を進学先の候補としてお考えの方がいらっしゃいましたら、下記まで資料請求のご連絡をお願い致します。入学案内パンフレットや受験に関する詳しい資料をお送りさせていただきます。

<http://www.osaka-shoin.ac.jp>
こちらのHPから、各校の資料請求ができます。

《各校お問い合わせ先》
大学入学課 TEL : 06-6723-8274
FAX : 06-6723-8348
E-mail : nyushi@osaka-shoin.ac.jp
中高幼事務室 TEL : 06-6723-8185
FAX : 06-6723-8881

※ 資料請求の際は、受験生（ご息女様やお孫様）の氏名、住所、電話番号、在学中の学校名などをお伝えください。

寄付金のお願い

皆様には日頃より学園運営に何かとお力添えを賜わり、誠に有難うございます。

本学園では、これまでもさまざまな取り組みを通して、魅力ある学校づくりに励み、よりよい教育環境を実現する為に日々努力を重ねて参りました。しかしながら、昨今の少子化による就学年齢者層の減少や国や自治体からの補助の減少など、幾つかの要因により私立学校の経営環境は年々厳しくなっているのが現状でございます。本学でも経費節減や経営の効率化などに努力を重ねておりますが、良質な教育環境を今後も維持していく為には、広く、保護者・卒業生・企業や一般の皆様方へもご寄付のご協力を願ひして参らなければならないのが現状でございます。何卒、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、5,000円以上の寄付金（入学時の寄付金を除く）につきましては、特定公益増進法人に対する寄付金控除の対象となり、所得税の減免措置がございます。

寄付金についてのお申し込み・お問い合わせは…
法人本部経理課（電話06-6723-8398）
までお願い致します。

寄付金応募へのお礼

この度、多くの保護者や卒業生・旧教職員の皆様から任意寄付のご応募を賜り、深く感謝申し上げます。今後とも、学園に対してお支援、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

寄付者のご芳名（敬称略・順不同）

※ 7月31日現在までの分を掲載しています。以降につきましては、次回号に掲載予定です。

※ ホームページでは、寄付者のご芳名を公開していません。

ハイレベルな人材ネットワークで
ビジネスをサポートします。

<http://www.nikkei-service.co.jp>

株式会社 日経サービス

トータルビルメンテナンス

セキュリティ

キャリアスタッフ

メディカルサービス

ペインティング

本社／大阪市中央区南船場1丁目17番10号 南船場NSビル
TEL.06-6268-6788（代表） FAX.06-6268-0388

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝情報機器株式会社 関西支社

〒531-0076
大阪市北区大淀中1-1-30
（梅田スカイビルウエスト28F）

旅、スマイル

旅する人の笑顔にあいたくて…JTB。



JTB西日本 教育旅行大阪支店
〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目1番6号
堺筋本町センタービル8階
Tel.06-6271-8375 fax.06-6262-9248



AIU保険会社
エイアイユー インシュアランス カンパニー
A Member of American International Group, Inc. **AIG**

生徒の皆様の心に
『感動』という名の花を咲かせます



大阪教育旅行支店
TEL:06-6533-0710 FAX:06-6533-0719

ひとりひとりに満点旅行。



商品力、サービス力、情報力、3つのパワーで、あなたの旅をさらに快適に。

トップツアー 大阪教育旅行支店

〒530-0003
大阪市北区堂島2丁目1-43（紀陽ビル7階）
電話 06-4799-0150 FAX 06-4799-0160

平成19年度決算概要

(1) 資金収支計算書の概要 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位 千円)

収 入 の 部					
科 目	平成19年度	平成18年度	増 減	増 減 率 (%)	備 考
学生生徒等納付金収入	4,361,581	4,517,004	△ 155,423	△ 3.44	☆
手 数 料 収 入	70,848	79,876	△ 9,028	△ 11.30	☆
寄 付 金 収 入	73,859	49,414	24,445	49.47	☆
補 助 金 収 入	1,001,396	959,733	41,663	4.34	☆
資 産 運 用 収 入	592,845	567,799	25,046	4.41	☆
資 産 売 却 収 入	17,308	32	17,276	53,987.50	
事 業 収 入	61,948	27,522	34,426	125.09	☆
雑 収 入	294,906	146,695	148,211	101.03	☆
前 受 金 収 入	711,175	792,427	△ 81,252	△ 10.25	
そ の 他 の 収 入	522,066	433,895	88,171	20.32	
資金収入調整勘定	△ 1,072,081	△ 967,765	△ 104,316	10.78	
前年度繰越支払資金	2,701,421	3,723,976	△ 1,022,555	△ 27.46	
収 入 の 部 合 計	9,337,272	10,330,608	△ 993,336	△ 9.62	
支 出 の 部					
科 目	平成19年度	平成18年度	増 減	増 減 率 (%)	備 考
人 件 費 支 出	4,476,687	4,152,959	323,728	7.80	☆
教育研究経費支出	1,186,345	1,046,437	139,908	13.37	☆
管 理 経 費 支 出	517,727	541,990	△ 24,263	△ 4.48	☆
借入金等利息支出	18,449	21,307	△ 2,858	△ 13.41	☆
借入金等返済支出	77,060	77,060	0	0.00	
施設関係支出	380,354	213,566	166,788	78.10	※①
設備関係支出	132,116	124,503	7,613	6.11	※②
資産運用支出	313,410	1,514,171	△ 1,200,761	△ 79.30	
そ の 他 の 支 出	340,199	256,311	83,888	32.73	
資金支出調整勘定	△ 466,468	△ 319,117	△ 147,351	46.17	
次年度繰越支払資金	2,361,393	2,701,421	△ 340,028	△ 12.59	
支 出 の 部 合 計	9,337,272	10,330,608	△ 993,336	△ 9.62	

☆印は、消費収支計算書の概要を参照。

(2) 消費収支計算書の概要 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位 千円)

消 費 収 入 の 部					
科 目	平成19年度	平成18年度	増 減	増 減 率 (%)	備 考
学生生徒等納付金	4,361,581	4,517,004	△ 155,423	△ 3.44	※①
手 数 料	70,848	79,876	△ 9,028	△ 11.30	※②
寄 付 金	82,523	59,867	22,656	37.84	※③
補 助 金	1,001,396	959,733	41,663	4.34	※④
資産運用収入	592,845	567,799	25,046	4.41	※⑤
資産売却差額	0	32	△ 32	△ 100.00	
事業収入	61,948	27,522	34,426	125.09	※⑥
雑 収 入	295,056	146,895	148,161	100.86	※⑦
帰属収入合計	6,466,197	6,358,728	107,469	1.69	
基本金組入額合計	△ 467,909	△ 252,692	△ 215,217	85.17	
消費収入の部合計	5,998,288	6,106,036	△ 107,748	△ 1.76	
消 費 支 出 の 部					
科 目	平成19年度	平成18年度	増 減	増 減 率 (%)	備 考
人 件 費	4,427,014	4,154,691	272,323	6.55	※⑧
教育研究経費	1,740,970	1,603,183	137,787	8.59	※⑨
管 理 経 費	581,701	607,106	△ 25,405	△ 4.18	※⑩
借入金等利息	18,449	21,307	△ 2,858	△ 13.41	※⑪
資産処分差額	18,815	13,707	5,108	37.27	
徴収不能額	11,446	0	11,446	***	
徴収不能引当金繰入額	1,576	50	1,526	3,052.00	
消費支出の部合計	6,799,971	6,400,044	399,927	6.25	
当年度消費収支超過額	△ 801,683	△ 294,008			
前年度繰越消費収支超過額	△ 864,655	△ 590,440			
基本金取崩額	12,605	19,793			
翌年度繰越消費収支超過額	△ 1,653,733	△ 864,655			

注記内容

- ※① 学生生徒数が中学・幼稚園で若干の増加となったが、大学・短大・高校で減少したため、全体としては減収。
- ※② 入学検定料について全部門にて減収となったことにより、手数料
- 全体としては減収。
- ※③ 保護者等よりの任意寄付金は減収となったが、樟蔭同窓会・大学後援会よりの学園創立90周年記念に対する寄付金により、全体として増収。

注記内容

- ※① 本年度の主な施設充実
- 大阪校地
- [大学]
- 大学倉庫棟新築、田辺聖子文学館設置、10号棟(記念館)改修、6号棟・36号棟改修、4号棟空調機GHPからEHPへの入替及び各室空調機入替、1号棟～9号棟EHPデマンドコントロール装置設置、被服学科・日本文化史学科・ライフプランニング学科等の改修、4号棟身障者対策用昇降機設置 等。
- [高校・中学・幼稚園]
- 音楽第2教室空調機入替、16号棟第2職員室改修、園舎遊戯室スポットライト設置、中学グランド・テニスコート改修、幼稚園正門扉改修 等。
- 開屋校地
- 2号館家庭科実習室改修、2号館空調設備更新、6号館講義室間仕切り改修、備品等収納倉庫新設 等。

- ※② 本年度の主な設備充実
- 大阪校地
- 被服学科等改修に伴う備品、田辺聖子文学館設置に伴う備品、現代GP及び受託業務に伴う備品、食物栄養学科及び被服学科関係の高額備品 等。
- 開屋校地
- 家庭科実習室改修に伴う備品 等。

- ※④ 補助金全体としては増収となった。内訳はつぎのとおりである。
- 経常費補助金は増額(大学・短大は特別補助金を含む)。
- [大学 10.51%増、短大 4.10%減]
- [高校 5.44%減、中学 19.35%増、幼稚園24.84%増]
- 私立大学等研究設備整備費補助金(特定図書)採択。
- 私立学校施設高度化推進事業費補助金(利子助成)採択。
- 私立学校施設整備費補助金採択。
- 身体障害者用昇降機設置(4号棟)。
- 現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)採択。
- 学生による地域協創型子育てモデルの開発。
- 総合的人間力を育てるサイクルプロジェクト。
- 大阪府私立幼稚園養護教育費補助金は増額[40.0%増]。
- 授業料軽減補助金は、増額。
- [高校 2.23%増、幼稚園 19.99%増]

- ※⑤ 資金の運用について、若干の増収。
- ※⑥ 大学の寮費及び茶室道収入で若干の減となったが、幼稚園の預り保育・給食費・未就園児クラスが増収のため、補助活動収入は増収。大学の公開講座収入は、日本文化塾「芸術と鑑賞」の開講に伴い増収。
- 大学の受託事業収入は、受託研究費の増と「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」に選定されたことに伴い増収。

- ※⑦ 退職金財団加入の教職員の退職者が前年度より増員となったことを主な理由として、雑収入全体としては増収。

- ※⑧ 主に、専任職員及び退職者の増員に伴う増額。
- ※⑨ 教育関係校舎等修繕費が減額となったが、現代GP・受託業務・日本文化塾「芸術と鑑賞」・田辺聖子文学館設置・教育事務システム変更・奨学費支給額増などを主な理由として、全体としては増額。

- ※⑩ 管理関係校舎等修繕費及び学生生徒募集経費の減額を主な理由として、全体として減額。

- ※⑪ 借入返済に伴う利息の減。

平成19年度決算が、5月30日の理事会で承認されました。

資金収支計算書・消費収支計算書・貸借対照表の概略を掲載し、併せて「財務比率」についても説明致します。

なお、樟蔭学園のホームページにおいても、財務状況について開示いたしております。

http://www.osaka-shoin.ac.jp/open_info/finance.html からご確認ください。

(3) 貸借対照表の概要 (平成20年3月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部					
科 目	平成19年度	平成18年度	増 減	増 減 率 (%)	備 考
固 定 資 産	22,257,618	22,618,128	△ 360,510	△ 1.59	
有 形 固 定 資 産	15,643,405	15,759,686	△ 116,281	△ 0.74	※①
その他の固定資産	6,614,213	6,858,442	△ 244,229	△ 3.56	※②
流 動 資 産	4,633,028	4,687,092	△ 54,064	△ 1.15	※③
資 産 の 部 合 計	26,890,646	27,305,220	△ 414,574	△ 1.52	
負 債 の 部					
科 目	平成19年度	平成18年度	増 減	増 減 率 (%)	備 考
固 定 負 債	2,766,177	2,867,376	△ 101,199	△ 3.53	※④
流 動 負 債	1,431,506	1,411,106	20,400	1.45	※⑤
負 債 の 部 合 計	4,197,683	4,278,482	△ 80,799	△ 1.89	
基 本 金 の 部					
科 目	平成19年度	平成18年度	増 減	増 減 率 (%)	備 考
第 1 号 基 本 金	23,886,696	23,448,393	438,303	1.87	※⑥
第 4 号 基 本 金	460,000	443,000	17,000	3.84	
基 本 金 の 部 合 計	24,346,696	23,891,393	455,303	1.91	
消費収支差額の部					
科 目	平成19年度	平成18年度	増 減	増 減 率 (%)	備 考
翌年度繰越消費収支超過額	△ 1,653,733	△ 864,655	△ 789,078	91.26	
負債の部・基本金の部・消費収支差額の部合計	26,890,646	27,305,220	△ 414,574	△ 1.52	
減価償却額累計額の合計額	8,814,918	8,338,240	476,678	5.72	
基本金未組入額	439,360	517,266	△ 77,906	△ 15.06	

学校法人樟蔭学園の平成18年度および平成19年度の財務比率

※表欄外の下線付きの数字は、日本私立学校振興・共済事業団「今日の私学財政」の平成18年度全国大学法人規模別比率を示します。

※自己資金 = 基本金 + 消費収支差額

消費収支計算書関係

■人件費比率

人件費は消費支出の中で最大の部分を占めているため、この比率が高くなると消費支出の悪化を招きやすい。

(計算式)	樟蔭学園全体		
人件費	平成18年度	65.3 %	
帰属収入	平成19年度	68.5 %	52.9 %

■教育研究経費比率

この経費は教育研究活動の維持・発展のため高い方がよい。

(計算式)	樟蔭学園全体		
教育研究経費	平成18年度	25.2 %	
帰属収入	平成19年度	26.9 %	29.6 %

■管理経費比率

学校法人の運営のためには、ある程度の経費の支出は止むをえないが、比率として低い方が望ましい。

(計算式)	樟蔭学園全体		
管理経費	平成18年度	9.5 %	
帰属収入	平成19年度	9.0 %	9.7 %

■消費収支比率

この比率が100%を超えると、消費支出が消費収入を上回る消費支出超過(赤字)となり、100%未満であると消費収入超過(黒字)となる。一般的には、収支が均衡する100%前後が望ましいと考えられるが、消費収支を黒字にして資金蓄積を図ることを計画するならば、低い値ほど目的に合うことになる。

(計算式)	樟蔭学園全体		
消費支出	平成18年度	104.8 %	
消費収入	平成19年度	113.4 %	110.3 %

貸借対照表関係

■固定比率

固定資産の自己資金に対する割合で、固定資産にどの程度自己資金が投下されているか、資金の調達源泉とその使途とを対比させる比率である。低い方が望ましい。固定資産に投下した資金の回収は長期間にわたるため、本来投下資金は返済する必要のない自己資金を充てることが望ましい。しかし、現実的には大規模設備投資の際には、外部資金の導入をせざるをえない場合が多いため、この比率が100%を超えることは少なくない。このような場合は、固定長期適合率も利用して判断する必要がある。

(計算式)	樟蔭学園全体		
固定資産	平成18年度	98.2 %	
自己資金	平成19年度	98.1 %	95.9 %

注記内容

- ※① 減額の主な理由
- 減価償却資産の減価償却および耐用年数経過による取崩し

- ※② 減額の主な理由
- 減価償却引当特定資産への繰入基準の変更に伴う取崩し

- ※③ 増額の主な理由
- 現金預金の減額

- ※④ 減額の主な理由
- 返済期限が1年以内の長期借入金を短期借入に振替及び退職給与引当金の減額

- ※⑤ 増額の主な理由
- 退職金等の期末未払金の増額

- ※⑥ 増額の主な理由
- 本年度の施設設備の充実及び施設関係の借入金返済による増額

■流動比率

一般的に200%以上が好ましい状態であるが、この比率が極端に低い場合には資金流動性に欠け資金繰りが苦しいと判断できる。

(計算式)	樟蔭学園全体		
流動資産	平成18年度	332.2 %	
流動負債	平成19年度	323.6 %	301.0 %

■総負債比率

40%～50% が財務の分岐点と考えられるが低い方がよい。

(計算式)	樟蔭学園全体		
総負債	平成18年度	15.7 %	
総資産	平成19年度	15.6 %	13.2 %

■負債比率

この比率は、他人資金が自己資金を上回っていないかどうかをみる指標で、100%以下で低い方が望ましい。

(計算式)	樟蔭学園全体		
総負債	平成18年度	18.6 %	
自己資金	平成19年度	18.5 %	15.2 %